



宮城県立気仙沼支援学校
校内支援だより 第4号
令和8年6月8日発行
文責：支援部 阿部

○「支援会議」について

本校の『支援会議』とは、担任や保護者が、関係機関（相談支援事業所、障害児通所支援事業所の担当者、保健師等）と支援方法や情報を共有する会議のことです。支援部では、そのコーディネート（つなぎ役）をしています。



「学校、保護者、関係機関みんなで情報を共有したい」
「学校と施設で統一した支援方法で接してほしい」
「利用できる福祉サービスについて知りたい」
「教育支援計画をもとに、支援目標に迫るための役割分担を確認したい」



本校では、毎年夏休みに支援会議期間を設定しています。小・中学部の1年生と転入生については、入学してからの様子を確認したり、今後の支援について関係者で共有したりするために、全員行っています。

今年度は7月21日（火）、22日（水）、23日（木）、24日（金）、27日（月）、28日（火）の予定です。日時は、参加していただく関係機関とも調整の上決定します。（この日程での開催が難しい場合は別日で調整させていただくこともあります。）

上記以外のお子さんの保護者で「ぜひこの機会に支援会議を開いて情報を共有したい」という要望がある場合は、担任までお話しください。



<関係機関>

◎利用している相談支援事業所

気仙沼市障害者生活支援センター、南三陸町相談支援センター、マザーズホーム相談支援事業所、キングス・ビレッジ相談支援室、じょいん、ほっとオレンジ

◎担当保健師 気仙沼市社会福祉課障害福祉係、唐桑総合支所市民福祉課、本吉総合支所保健福祉課、南三陸町保健福祉課 等

◎東部児童相談所気仙沼支所担当者

◎利用している放課後等デイサービスの事業所等

マザーズホーム、オレンジキッズ、オレンジティーンズ、ほっぷ、にじのわ歌津、いっぽ 等

◎その他、児童生徒が関わっている機関



